



生きるということについて

「たったひとつしかない自分を たった一度しかない一生を ほんとうに生かさなかったら、人間、生まれてきたかいがないじゃないか」

これは、山本有三の作品『路傍の石』の一節です。主人公の吾一少年が、子どもたちの自慢話の中で「おまえは何もできない」と言われて意地になり、鉄橋にぶら下されると言ってしまいます。そしてほんとうにぶら下がった翌日、担任の先生に「人間は一回死んでしまったらそれっきりだ。愛川吾一ってものが一人しかいないように、一生ってのも一度しかないのだ」と諭されます。それに続く言葉がはじめに引用した文句です。

今回は、『生きる』ということについて考えたいと思います。私たちは今生きていますが、今生きているということをそれほど意識していません。生きるということは、改めて見つめ直さないといけない、見過ごしてしまうものかもしれません。

人は、自らの死を悟ったとき命の尊さを知ると言います。歌人の正岡子規は、病に侵され、死を悟ったとき、次のような歌を詠んでいます。『いちはつの花咲きいでて我目には今年ばかりの春ゆかんとす』いちはつの花は毎年咲くが、私の目には今年限りの春が過ぎていこうとしているという意味でしょう。まさに命の輝きの歌です。

この貴重なたった一度きりの人生をどのように送ればいいのでしょうか。私たちは、両親から生を授かり、それを子どもに伝えていくという責任を負っています。その責任を果たす第一歩は、自分がかげがえのない存在であることを知ることです。かけがえのない自分だからこそ、自分をいとおしみ、精一杯生きるのです。

第二は、人間らしく生きることです。人間と動物の違いは、人間が精神的な生きものであるということです。子孫を残すためだけに生きているわけではありません。また、経済的に豊かでも、精神的に満たされていないために不幸な人は多くいます。人間らしく生きるための原点は家族から愛され、愛する家族に恵まれた精神的な安らぎです。

第三は、自分の生き方をもつということです。私たちは、お金さえあればほしいものが手に入り、「持つことの喜び」に浸れます。一方、目的や希望をもって努力すれば「なることの喜び」を味わえます。「持つことの喜び」は「なることの喜び」よりはるかに手に入れやすいので人はそれに流されがちですが、やがて行き詰まります。

皆さんのお子さんは、どんな一生を送るのでしょうか。秋深まる1日に人として『生きる』ことについてお子さんと話す機会を持っていたいただければ幸いです。

校 長 西端幸信

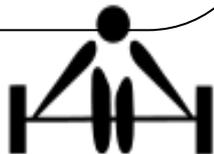
子ども達の作文コーナー

国体観戦

4年児童

会場に着くと、もうきょうぎは始まっていて、ウエイトリフティングは集中力があるスポーツなので、選手がバーベルを落とすまで席にすわれませんでした。選手がバーベルを

落とした時、すごい大きな音がなってびっくりしました。いろんな県から選手が来ていて、中には気合を入れるためにさけんでいる選手もいて、これもまた声が大きかったので、びっくりしました。ぼくらが着いた時にやっていたのは、クリーンアンドジャークでした。選手はみんなとても気合が入っていて、この日のためにがんばってきたんだなど心の中で思いました。選手が出て来た時、かんとくとか、コーチとか、サポーターの人が選手に何か言っているのが聞こえました。ぼくたちは、選手が成功すると、「2015 紀の国わかやま国体」と書かれたはたをふってあげました。



楽しかった加太合宿 5年児童

十月五日、六日に加太合宿に行きました。

一番楽しい思い出になったのは、山中きもだめしです。話が終わった後、きもだめしで山の中を歩いていると、シャッターが急にあいて、走ってにげたらこけました。みんなに笑われました。その後は、あまりこわくなかったけど、最初のシャッターがあくやつはとてもびっくりしました。その後、ゴールについたけど、まだまだびっくりしていて、夜食用のパンを食べるまでドキドキしました。夜食用のパンは、クリームパンです。

次に思い出になったのは、焼き板クラフトです。加太で使った焼き板は、世界に一つしかないから、とてもいい思い出になりました。

最後の思い出は、みんなでカレーをつくったことです。カレーはとてもおいしかったです。とてもいい勉強になりました。



<12月の主な行事予定>

3日(木)、10日(木) 喫煙防止教育(4・5・6年)
4日(金) 6年市音楽会 8日(火) 県学力到達度調査(4・5・6年) 24日(木) 終業式

11月の学校行事予定表

1	日	日曜参観、教育講演会
2	月	振替休業
3	火	文化の日
4	水	大掃除、1年パソコン学習、委員会、セーフティネットの日、安全パトロール
5	木	つくし幼稚園との合同避難訓練、引き落とし日、歯科健診(1・3・5年)
6	金	いのちの授業(2年、5年) 交流給食(1-2・6-2)
7	土	
8	日	
9	月	交流給食(1-1・6-1)、育友会安全指導
10	火	歯科健診(2・4・6年)
11	水	金曜校時
12	木	ALT、スクールカウンセラー
13	金	水曜校時、学校教育課訪問
14	土	子どもセンター(スポーツチャンバラ)、秋祭り、市陸上競技大会
15	日	
16	月	交通指導、引き落とし予備日
17	火	交流給食(3-1・4-1)
18	水	短縮校時、安全パトロール
19	木	5年つくし幼稚園との交流 交流給食(3-1・4-2)
20	金	6年修学旅行、5年社会見学
21	土	6年修学旅行
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	6年振替休業、交流給食(2-1・5-1)
25	水	
26	木	6年社会見学、3年ふれあい交流会 スクールカウンセラー
27	金	交流給食(2-2・5-2)
28	土	子どもセンター(テニス) 家庭科作品展(市民会館)
29	日	家庭科作品展(市民会館)
30	月	



